



大会まであと1か月！

ジャンボリー開催まであと1か月と迫り、さまざまな情報が告知・追加等されています。今回の5号でのアップデートもありますので、お目通しください。

<ul style="list-style-type: none"> ■受付、到着、出発・・・1-2 入退場日時 派遣隊の入場から受け付け、退場の流れ ■支給品（ワッペン・IDカード）、ガイドブック類・・・2-3 見学IDカード・ネックストラップ 参加章（ワッペン）・ハンドブック ■本部スタッフへの案内・・・3 ■見学者情報・・・3-4 見学日程 費用 交通 申込方法 	<ul style="list-style-type: none"> ■健康管理・・・5-6 出発前までにすること 参加中の健康管理 大会終了後に行うこと ■安全管理・・・7 ■大会運営スタッフ 派遣団本部スタッフ・・・7 確定申込 大会運営スタッフの配属について 成人プログラムについて 	<ul style="list-style-type: none"> ■プログラムの最新情報・・・8 会場内プログラム ■全体行事の服装・・・9 ■配給・食堂・・・9 参加隊献立 本部食堂献立 「氷」配給時の注意事項 ■グッズ情報・・・10
---	---	--

受付、到着、出発

入退場日時

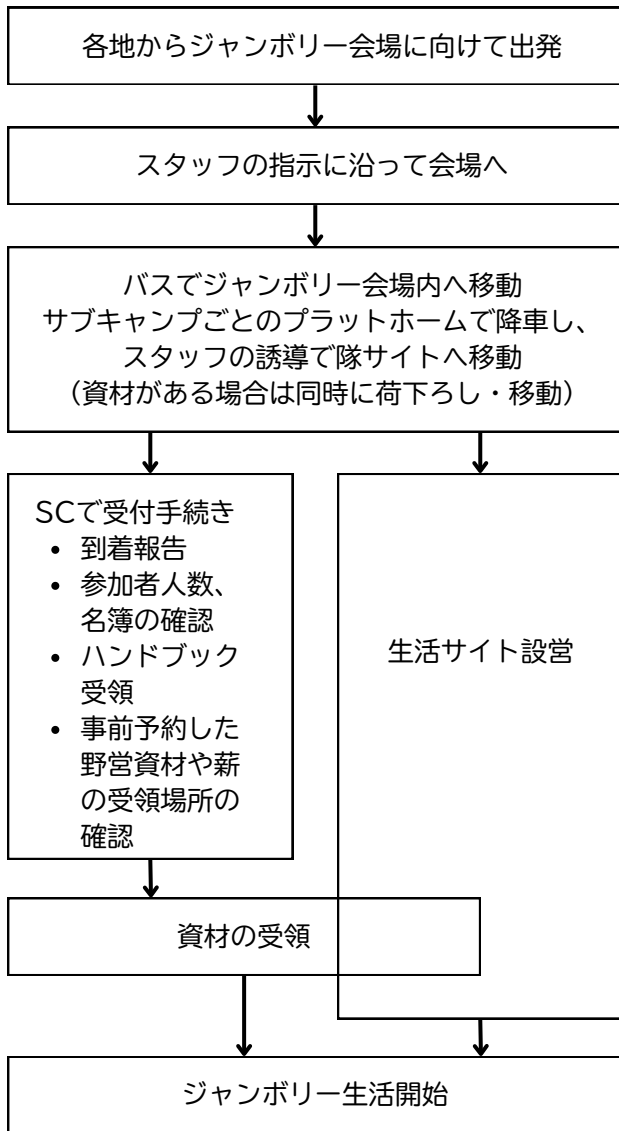
基本実施要領等で定められた次の日程により、入退場してください。派遣隊、大会運営スタッフ・派遣団本部スタッフに関わらず、入場日は、昼食を済ませて入場するか持参してください。

入場	大会運営スタッフ	8月2日（日） 各々が定める時間、夕食までに設営を完了
	派遣隊 （スカウト・指導者）	8月4日（火） 7:00～16:00
退場	派遣隊 （スカウト・指導者）	8月10日（月） 7:00～17:00
	大会運営スタッフ	8月11日（火） 朝～夕刻までに退場

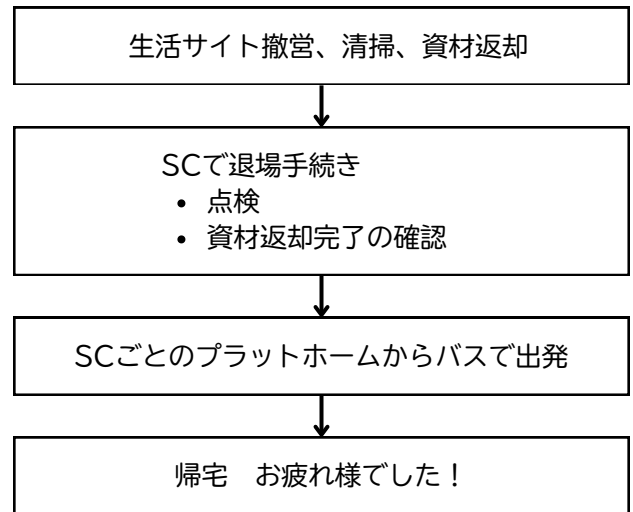


派遣隊の入場から受け付け、退場の流れ

入場：8月4日（火）



退場：8月10日（月）



支給品（ワッペン・IDカード）、ガイドブック類

見学ID カード・ネックストラップ

参加者や来訪者、大会協力者をIDカードとネックストラップで識別します。期間中は、安全のために外すことを求められた場合を除いて、常時着用してください。また、IDカードを着用していない人を見かけた場合には、サブキャンプ本部や安全・警備部に報告してください。

19NSJではさまざまな業務を効率的に運用するため、IDカードに加盟員番号の二次元コードを貼付していただきます。派遣隊においては、隊指導者の指示に従って準備をお願いします。



参加章（ワッペン）・ハンドブック

参加章のワッペンは、1人2枚を支給します。IDカードとともに県連盟を通じて事前に支給しますので、制服の右ポケットに着用して参加してください。

参加者（スカウト・指導者）に向けた大会情報をまとめたハンドブック（A6判）を、事前に大会ホームページに公開のうえ、会場の受付時に渡します。活動の記録やアワードの細目認定の欄がありますので、参加スカウトには、期間中を通じて携行させ、プログラムや信仰奨励活動に参加した際にサインをもらうように指導してください。



本部スタッフへの案内

7月より配属部から配属部署や入退場についてご案内いたします。

見学者情報

見学日程

見学可能な日程は前号でお知らせしたとおりですが、今後の調整により変更になることがありますので最新情報を必ずご確認ください。

日程	見学時間	主な行事	定員数
8月4日（火）	17:00～21:00	スカウト入場・開会式	200人
8月5日（水）	10:00～17:00	プログラム	500人
8月6日（木）	10:00～17:00	プログラム	500人
8月7日（金）	10:00～21:00	信仰奨励・ジャンボリー大集会	800人 (うち夜間は350人)
8月8日（土）	10:00～17:00	プログラム	500人
8月9日（日）	10:00～21:00	プログラム・閉会式	800人 (うち夜間は350人)

※見学時間帯は、今後変更になることがあります。今後の情報を必ず確認してください。

※定員には、地元小中学生を対象とした一般参加プログラム参加者数を含みます。



費用

1人1日 5,000 円（事前申込）

見学者の参加費は、1人1日5,000円（未就学児は無料）です。日ごとに申し込みサイトでチケットをご購入ください。当日受け付けはありません（事前申し込みをされたことが確認できない場合は入場をお断りさせていただきます）。

また、後述の貸切バスを利用する20人以上の団体の場合は、1人1日3,000円（団体割引、未就学児は無料）です。

参加費には会場受付時に渡す見学者識別章、資料、場外駐車場、またはJR福山駅から会場までのシャトルバス料金、見学者が参加できるプログラムの費用が含まれます。

ただし、神石高原町にお住まいの方は、別途設ける申込方法と参加費でお申し込みください。

誤って大会ホームページよりチケットを購入された場合、返金ができないことがありますのであらかじめご了承ください。

交通

①自家用車を利用する場合

神石高原町内の来見小中学校に設ける駐車場を利用し、会場までシャトルバスでの入場となります。

②JR福山駅まで公共交通機関を利用する場合

福山駅前からの会場シャトルバスでの入場となります。

③貸切バスを利用する20人以上の団体の場合

会場内のバスターミナルまで入場できますが、降車後のバスは輸送部指定の会場外の駐車場に移動し待機になります。また、受け入れできるバス台数、入退場時間の制約があるため、事前に大会本部との調整が必要です。

シャトルバスの時刻表等は、大会ホームページをご覧ください。（今後掲載予定）

申込方法

①来見小中学校駐車場・JR福山駅前を発着するシャトルバスを利用する場合

インターネット（専用申込サイト）を通じて参加費納入（オンライン決済）とともに事前申込みを行います。

*専用申込サイト：

<https://www.scout.or.jp/member/19nsj-dayvisitor01>

*シャトルバスは発着地を選択、必ず往復の希望時間を指定してください。片路のみの申込は受付できません。

*グループの場合は代表者が申し込み、後日、名簿を提出していただきます。

*一旦申込んだ後の参加費は原則として返金しません。

②貸切バスで入退場する場合

次のGoogleフォームでエントリーのうえ、日本連盟事務局と内容調整を行います。

*エントリーフォーム：

<https://forms.gle/q6Jm367HjAXCXke69>

*参加費は、申込調整後、オンライン決済いただきます。

受付

会場到着後は、大会本部のウェルカムセンターで受付を行います。

*必要に応じて名簿等を提出します。

*見学者識別章等の見学者キットを受け取ります。

健康管理

出発前までにすること

①事前の「健康状況」データの提出

すべての参加者は、健康状態を把握するため、事前に健康状況データを提出します。

健康状況データは、確定申込時と同様、Googleフォームを使用して提出します。フォームURLは県連盟、または派遣隊等を通じて通知します。提出された情報は本人に還元されるとともに、派遣隊スカウト・指導者の場合は派遣隊長にも提供されますので、各派遣隊でも管理してください。

提出された情報は、中央救護所・サブキャンプ救護所で診察を受ける際は加盟員番号で照会しますので、IDカード（裏面）への加盟員番号等の記載を徹底してください。

また、会場外の医療機関にて未成年者が受診する際、個人情報をご同行の指導者等へ伝えることについて、保護者の承認が必要となりますので、参加者が未成年者の場合、フォーム入力時に必要な個所に同意のチェックをお願いします。

緊急連絡先については、ジャンボリー期間中に必ず連絡のつく番号を明記してください。

②予防接種（破傷風・麻しん）を済ませる

麻しん（はしか）と破傷風の予防注射を済ませましょう。派遣隊においては保護者を通じて母子手帳等で必ず確認させ（破傷風は通常10年有効）、未接種であれば受けるように勧めてください。予防接種に際しては、副作用がある場合もありますので必ず病院等で確認をしてください。

《確認のしかた》

- ・麻疹:MR（麻疹、風疹）ワクチンがきちんと2回接種されているか
- ・破傷風:11歳から12歳時のDT（ジフテリア、破傷風）ワクチンが接種されているか

③会場に病気を持ち込まない

これまでの大会では、感染がわかっていながら参加を強行した人によって持ち込まれた流行性角結膜炎が大流行したことがあります。参加1週間前からは毎日の検温や食欲、便通等健康状態の把握に努めるように参加者（スカウトの場合は本人と保護者）に促してください。

その上で、出発時に体調不良がある場合は無理をさせず、参加を見合わせる・出発を延期するなどの配慮をお願いします。

④健康上特別な配慮が必要な場合

夏期の7日間におよぶ長期野営ですので、指導者・スカウトを問わず、健康上の問題のある方は参加の可否も含めて慎重な判断が望まれます。救護所には病院のような設備はなく、特殊な医薬品・機材は限られています。治療中の病気や特別な配慮が必要なものにつきましては、事前に主治医と相談されるようお願いいたします。

参加中の健康管理

①健康状態の把握

疾病予防のための健康チェックは毎日行いましょう。

派遣隊では、各個人単位、班単位、隊単位の3つのレベルで行えば完璧です。

・個人単位では、参加者一人ひとりが、睡眠や食事、排泄、その他の体調、気力、楽しんでいるか等、毎日自己診断して記録するようにスカウトに指導してください。

・班単位では、班長あるいは班の健康担当が班員の健康状態の把握に努めるようにスカウトに指導してください。班員の健康チェック表を毎日作成し、食欲や顔色なども観察、記載するようにさせましょう。

・隊単位においては、隊の健康担当指導者は、個人・班単位のチェック表を見るだけでなく、五感をすべて動員して、各スカウトの顔色・表情・言動・エンジョイしているか等を観察しましょう。

②各種疾病予防対策

野外活動における3大傷病は「感染症」「熱中症」「外傷」で、これらの発症は活動時期、活動内容、活動の場の環境によって大きく左右されます。救護係や安全管理担当者はこのことをよく認識して予防策を講じ、また万が一の時には適切に対処する能力を身につけていなくてはなりません。

③外傷処置

傷口はきれいな水（水道水でよい）で十分に洗うことが大切です。消毒液を使う必要はありません。傷を洗うときはビニール手袋をして、砂やトゲなどの目に見える異物は爪楊枝などを使っていねいに取り除きましょう。最近の創傷治療の知見では、創部の消毒・乾燥は治療をむしろ遅らせるといわれています。

創部の保護は、ラップ等を当ててその上からガーゼやキッチンペーパー等、浸出液を吸収するものを置いてください。浸出液吸収型の絆創膏（FCワンタッチパッド®やバンドエイドキズパワーパッド®等）を使うのも良い方法です。

④薬の投与について

内服薬・外用薬ともに指導者の判断での投薬は原則として行わないでください。参加者は各自、持病の治療薬、風邪薬、虫除け薬（ブヨにも効く成分の入ったもの）、虫刺され薬、生理用品等を持参し、自己判断で使用できるようにしておいてください。

⑤各隊での応急処置について

基本的な応急処置は各隊において行う必要があります。指導者は、ボーイスカウト救急法講習会で指導しているレベルまでは各自で行う心構えが大切です。スカウトの各進級課目の内容は実施できるように指導されていることが望ましいです。

⑥各隊で用意すべき救急用品（例）

安全管理担当指導者は各隊に1セット以上、救急箱を用意してください。セットの例を以下に挙げます。原則として薬品は各個人が自分に合ったものを用意し、救急箱に入れしないでください。

- ・ 応急絆創膏(キズパワーパッドなど)/大小各種
- ・ ラップまたは創部用ドレッシングテープ
- ・ 滅菌ガーゼ/大小各種
- ・ 包帯（伸縮性のものがベター）/大小各種
- ・ 包帯止めまたは固定用テープ
- ・ テーピング用テープ
- ・ 三角巾/ 2枚以上
- ・ 綿棒
- ・ ペットボトル水500ml /1本以上(洗浄・飲用)
- ・ 体温計（水銀式体温計不可。必要なものは電池交換しておくこと）
- ・ ピンセット、毛抜き
- ・ 爪切り
- ・ ハサミ
- ・ ビニール袋
- ・ プラスティック手袋
- ・ 手指消毒用アルコール
- ・ 懐中電灯（ペンライト）および予備電池
- ・ 使用記録ノート・筆記具

⑦指導者の受傷予防・疾病管理について

野外活動では、指導者のけがも多く発生しています。過去数年間の事故データの分析によると、全事故件数の2割以上を指導者の事故が占め、その6割が運動器系のけが（骨折、捻挫、肉離れ、じん帯損傷など）となっています。また、長期間の野営となりますから、高血圧や糖尿病などの持病のある人は症状が悪化する可能性があります。体調を整えたうえで参加し、会期中も自己管理を徹底するなど、指導者自身の健康安全管理についてもご注意ください。

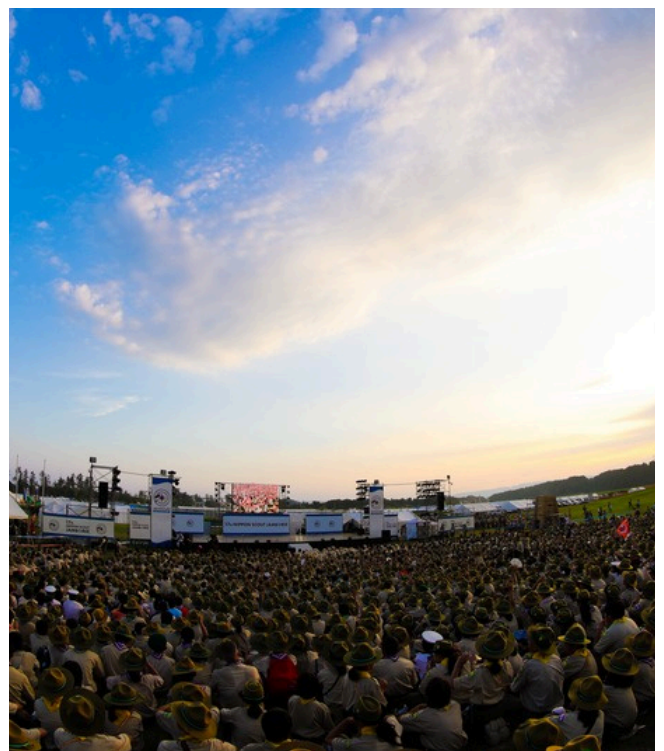
大会終了後に行うこと

①保護者や所属隊指導者への申し送り

参加期間中に発症した疾病について、大会終了後も経過観察が必要なことがあります。例えば、縫合処置後の抜糸、頭部打撲後の観察期間、感染が疑われる場合の潜伏期間中の観察などです。また、救護所や会場外の医療機関の医師より地元の医療機関宛に紹介状が書かれることがあります。これらの情報を誤りなく保護者等に申し伝えることを忘れないようにしましょう。

②アフターケア

帰宅後に体調を崩したり、メンタルな問題を引きずったりしていないかどうかを、本人・保護者・所属隊の指導者等を通じて情報収集しフォローアップしておくことが大会を安全に終了し、楽しい思い出にするための最後の仕事となります。



安全管理

キャンプ地や自然の中には、さまざまな野生動物との適切な距離を保つように心がけましょう。安全で楽しいジャンボリーライフに向けて次の点の対策が練られているか確かめておきましょう。

①食べ物のにおいをさせない

食材の保管について、においが外に漏れ出さないようにします。テント内にしまうだけでは十分ではありません。密閉されにおいが漏れ出さないような工夫が必要です。また、調理後の器具や食後の食器は速やかに洗うようにします。

②ゴミのにおいをさせない

ゴミについてにおいが外に漏れ出さないようにしましょう。サイト内にごみをためてしまわないよう、指定された場所・時間を確かめておくことも必要です。

③単独行動を避ける

早朝や夕方からの移動は特に周囲への注意が必要です。移動する際は必ず班を基本とする複数人で移動し、歩行路や活動範囲を守るようにします。

④近づかない

危険な野生生物を見かけた場合は十分な距離を保ち、静かにその場を離れましょう。直ちに近くの安全・警備スタッフに連絡してください。興味本位で近づいたり、無闇に騒ぎ立てたり、写真撮影したり、餌をやったりは絶対に避けるべき行為です。

⑤存在を知らせる

移動の際は仲間と会話をする等することで、人が活動していることを周囲に知らせることができず。

大会運営スタッフ・派遣団本部スタッフ

確定申込

大会運営スタッフは1408人および派遣団本部スタッフは263人の申込となりました。大会期間中の生活エリアについては、派遣団本部スタッフは各都道府県連盟に、大会運営スタッフは配属される大会運営各部に指定されるエリア内で個人用テントまたは大会が準備したパイプテントで宿泊することになります。

大会運営スタッフの配属について

大会運営スタッフとして総数1408人ですが、交替参加または遅参早退のスタッフも含まれているため現地での大会運営スタッフは目標人数より少なくなりました。

大会運営各部への配属は、6月26日に各都道府県連盟へ連絡いたしました。

今後各部から配信される「事前案内」をご確認いただき、大会への準備および円滑な入退場をお願いいたします。

入場について

派遣団本部スタッフおよび大会運営スタッフは、8月2日に入場することとなっています。会場に到着しましたら大会本部地域に設置するウェルカムセンターにて入場手続きを行い、その後に配属された各部への移動をお願いします。

詳細は「事前案内」と共に別途ご案内いたします。

成人プログラムについて

第19回日本スカウトジャンボリーでは、大会を支える成人スタッフを対象としたプログラムを実施します。部門や役務を超えて交流し、つながりを深めることで、大会運営への意識を高め、より円滑で充実したジャンボリーにつなげていくことを目的としています。

会場内では、開会前日8月3日に派遣団本部スタッフおよび大会運営スタッフの全てのスタッフを対象とした「スタッフキックオフナイト」を開催します。

また、会場内に休憩所を設置いたします。電子機器の充電も可能ですが、設備に限りがあります。モバイルバッテリーなど個人での対策もお願いいたします。

大会を支える成人スタッフを対象として、心身のリフレッシュを目的とした場外バスツアー(有償)を予定しています。詳細は別途ご案内します。

プログラムの最新情報

会場内プログラム

てんびん座エリア 日本一プログラム

●ルールを一部変更しました。詳細については今後ホームページに掲載します。

全体行事の服装

期間中に開催する開会式や大集会、閉会式へ参加する際の服装は基本的に制服・制帽となります。

開会式（8月4日）：制服・制帽（夏季用ポロシャツ不可）

大集会（8月7日）：制服・制帽（夏季用ポロシャツ不可）

閉会式（8月9日）：制服・制帽（夏季用ポロシャツ可 ※）

※夏季用ポロシャツの場合において、隊で統一された活動帽も着用可能とします。

※全体行事では、混乱を避けるため、サブキャンプごとに指定する時間に入場します。

※開会式・大集会については、来場者へのセキュリティの観点でスマートフォン・カメラなどの電子機器での写真・動画撮影はご遠慮いただきます。当日アリーナ内のご案内をよくご確認ください。

※式典終了時は冷え込んでいる可能性がありますので、気候に応じてウィンドブレーカーなど防寒着の持参をお勧めいたします。

※会場内は街路灯が十分にありませんので、全体行事終了後は安全にサイトへ戻れるよう懐中電灯を忘れずにお持ちください。

配給・食堂

参加隊献立

月日主な予定	朝食	昼食	夕食
8月4日（火） 参加者入場設営・開会式			チャーハン（レトルト） 中華スープ（インスタント）
8月5日（水） プログラム	ごはん、ウインナー、 おかずみそ汁	総菜パンまたはおにぎり、 ポテトスナック、ジュース	ごはん、コンソメスープ 神石高原焼肉風
8月6日（木） プログラム	ごはん、キャベツソテー、 野菜ふりかけ、みそ汁	カレー（常備用レトルト）、 ごはん、ポテトスナック、 ジュース	ごはん、にら玉スープ 広島風焼きそば
8月7日（金） 信仰奨励大集会	ハンバーガー、ポテトサラダ、 貝だくさんコンソメスープ 牛乳	総菜パンまたはおにぎり、 魚肉ソーセージ、 スポーツドリンク	ごはん、神石高原産水餃子、 神石高原ポークカレー、サラダ
8月8日（土） プログラム	ごはん、豚汁、 ハムソースステーキ	総菜パンまたはおにぎり、 果物、ジュース	ごはん、わかめスープ すき焼き風
8月9日（日） プログラム閉会式	ごはん、焼き鮭、 ヨーグルト、みそ汁	総菜パンまたはおにぎり、 ゼリー、ジュース	牛丼、サラダ
8月10日（月） 撤営参加者退場	ビスケット菓子、ゼリー飲料 ※大会期間中の非常食として準備		

※昼食は、総菜パン50個（2種類×25個）とおにぎり50個（2種類×25個）を配給します。

派遣隊40人で、1人2個ずつ選んでください。残りの20個は、派遣隊の中で工夫して食べてください。

※食材は、天候や調達の都合により変更する場合があります。

本部食堂献立

月日主な予定	朝食	昼食	夕食
8月2日(日) スタッフ入場設営・事前訓練			弁当
8月3日(月) 事前準備	菓子パン、マカロニサラダ 牛乳	総菜パン、おにぎり、 魚肉ソーセージ、スポーツ飲料	ごはん、鶏のからあげ コーンポタージュ、ゼリー
8月4日(火) 参加者入場設営・開会式	おにぎり、魚肉ソーセージ、 野菜ジュース	総菜パン、おにぎり、 バナナ、500ml飲料	チャーハン、カップワンタン
8月5日(水) プログラム	おにぎり、ミートボール、 みそ汁	総菜パン、おにぎり、 ポテトスナック、500ml飲料	ごはん、わかめスープ 牛焼肉
8月6日(木) プログラム	おにぎり、キャベツソテー、 みそ汁	総菜パン、おにぎり、 ゼリー飲料、500ml飲料	ごはん、みそ汁、焼きそば
8月7日(金) 信仰奨励大集会	ハンバーガー、ポテトサラダ 牛乳、コンソメスープ	総菜パン、おにぎり、 魚肉ソーセージ、スポーツ飲料	ごはん、カレー、 カップワンタン
8月8日(土) プログラム	おにぎり、チキンステーキ、 なめこみそ汁	総菜パン、おにぎり、 バナナ、500ml飲料	ごはん、わかめスープ 牛すき焼き風
8月9日(日) プログラム閉会式	おにぎり、焼き鮭、 ヨーグルト、みそ汁	総菜パン、おにぎり、バナナ、 ポテトスナック、500ml飲料	ごはん、ミステリー丼、みそ汁
8月10日(月) 撤営参加者退場	菓子パン、マカロニサラダ コーンポタージュ	総菜パン、おにぎり、 ゼリー飲料、500ml飲料	ごはん、サバの塩焼き、 みそ汁、漬物
8月11日(火) 撤営スタッフ退場	ビスケット菓子、ゼリー飲料 ※大会期間中の非常食として準備		

※本部食堂は食券制です。入場時に配付します。

「氷」配給時の注意事項

氷は、ビニール袋に入った状態での配給になります。

イメージとしては、コンビニ等でビニール袋に入って販売されている板氷のような状態です。氷の配給を受け取る際には、氷1貫×4袋を持ち帰るクーラーボックス等の入れ物をご持参ください。



グッズ情報

ジャンボリープラザでは、第一弾・第二弾のオフィシャルグッズに加えて、限定数の記念バックルの販売や、事前販売ではなかった現地初登場の商品も販売予定です。また第二弾にてご好評いただいたサブキャンプロゴマークチーフリングを、ご要望にお応えいたしまして現地ではそれぞれ1種ごとにお買い求めいただけます。ぜひ大会中のお役立ちグッズとして、そして記念としてジャンボリープラザにてお買い求めください！

一般売店エリアでは、地元企業等によるお土産品などの販売、キッチンカー、その他各種サービス（宅配便等）なども予定しております。詳細は続報をお待ちください。

※今大会では、現金による支払いを基本としています。

店舗によりクレジットカード、交通系IC等の現物でのカード決済が利用可能な場合もありますが、天候及び電波状況により決済が難しい場合も想定されますので、ご注意ください。



お問い合わせ

大会全般については、ボーイスカウト日本連盟事務局までお問い合わせください。大会への参加に関するお問い合わせは、所属の県連盟事務局までご連絡ください。

なお、神石高原町役場や関連施設へ直接のお問い合わせはご遠慮ください。



公益財団法人
ボーイスカウト日本連盟
SCOUT ASSOCIATION OF JAPAN

〒167-0022 東京都杉並区下井草4-4-3
Tel: 03-6913-6262